

## 鹿島臨海鉄道株式会社の鉄道事業の旅客運賃上限変更認可について

鹿島臨海鉄道株式会社から令和6年4月11日付けで申請のあった鉄道事業の旅客運賃上限変更については、本日（令和6年7月3日付）関東運輸局長が申請のとおり認可いたしましたのでお知らせします。

また、当該申請事案について、広く利用者から意見を聴くためにパブリックコメントを実施したところ、6件のご意見があり、電子政府の総合窓口（e-Gov）の「パブリックコメント（結果公示案件一覧）」欄に回答を掲載いたしました。

1. 申請日 令和6年4月11日

2. 申請者

鹿島臨海鉄道株式会社

茨城県東茨城郡大洗町桜道301番地

代表取締役社長 篠部 武嗣

3. 変更しようとする旅客運賃の上限を適用する路線

大洗鹿島線 水戸 ～ 鹿島サッカースタジアム 53.0km

4. 申請の概要

i) 申請理由

鹿島臨海鉄道の旅客輸送人員は、平成4年度の358万人をピークに、道路網の整備による自動車通勤の増加や少子化などの影響で平成31年度にはピーク時の約57%である205万人にまで減少している中で、ワンマン運転の導入・拡大、乗務員・駅業務・車両運用の効率化推進など、安全性を維持しながら合理化を推進してきた。

しかしながら、テレワーク等の新しい生活様式の普及などにより、旅客輸送人員がコロナ禍前の水準に戻るか不透明な状況であり、昨今の原油価格高騰が大きな負担となっているほか、施設や車両等の老朽化が進み、機能の維持・保安度の確保等に要する経費が年々増加しており、現行運賃では安全に鉄道を利用していただくための設備維持は困難と判断し運賃改定を行うもの。

ii) 申請内容等：別紙のとおり

5. 改定実施予定日：令和6年10月1日

[問い合わせ先] 関東運輸局鉄道部監理課

担当 犬伏・荻島

電話 045-211-7239 FAX 045-212-2011

[配布先] 神奈川県政記者クラブ、横浜海事記者クラブ、  
茨城県政記者クラブ

## I. 鹿島臨海鉄道株式会社の申請内容

## (1) 変更する運賃の上限の種類、額及び適用方法

(単位：円)

営業 キロ程 (km)	普通旅客運賃		定期旅客運賃(1ヶ月)			
	現行運賃	改定運賃	通勤定期		通学定期	
			現行運賃	改定運賃	現行運賃	改定運賃
1～3	180	230	7,030	8,970	5,410	6,210
～8	220	290	8,690	11,310	6,680	7,830
～9	240	310	9,520	12,090	7,320	8,370
～10	260	340	10,340	13,260	7,970	9,180
～11	290	370	11,590	14,430	8,900	9,990
～12	330	420	12,420	16,380	9,540	11,340
～13	350	450	13,650	17,550	10,510	12,150
～14	370	450	14,490	17,550	11,140	12,150
～15	400	510	15,730	19,890	12,100	13,770
～16	420	510	16,560	19,890	12,740	13,770
～17	450	570	17,810	22,230	13,700	15,390
～18	470	570	18,640	22,230	14,330	15,390
～19	500	630	19,880	24,570	15,280	17,010
～20	520	630	20,710	24,570	15,930	17,010
～21	560	700	21,540	27,300	16,560	18,900
～22	590	700	22,780	27,300	17,520	18,900
～23	610	700	23,620	27,300	18,160	18,900
～24	640	790	24,850	30,810	19,110	21,330
～25	660	790	25,680	30,810	19,760	21,330
～26	690	790	26,930	30,810	20,710	21,330
～27	710	880	27,760	34,320	21,360	23,760
～28	740	880	29,020	34,320	22,300	23,760
～29	770	880	29,830	34,320	22,940	23,760
～30	800	960	31,080	37,440	23,910	25,920
～31	820	960	31,900	37,440	24,530	25,920
～32	850	960	33,160	37,440	25,500	25,920
～33	870	1,050	33,980	40,950	26,140	28,350
～34	900	1,050	35,230	40,950	27,080	28,350
～35	920	1,050	36,060	40,950	27,730	28,350
～36	960	1,140	37,300	44,460	28,690	30,780
～37	990	1,140	38,130	44,460	29,320	30,780
～38	1,020	1,140	39,370	44,460	30,280	30,780
～39	1,040	1,230	40,200	47,970	30,920	33,210

～40	1,060	1,230	41,020	47,970	31,550	33,210
～41	1,090	1,230	42,280	47,970	32,510	33,210
～42	1,110	1,320	43,110	51,480	33,160	35,640
～43	1,140	1,320	44,360	51,480	34,100	35,640
～44	1,160	1,320	45,190	51,480	34,740	35,640
～45	1,180	1,400	46,420	54,600	35,710	37,800
～46	1,210	1,400	47,250	54,600	36,340	37,800
～47	1,240	1,400	48,500	54,600	37,300	37,800
～48	1,260	1,480	49,330	57,720	37,940	39,960
～49	1,290	1,480	50,570	57,720	38,900	39,960
～50	1,310	1,480	51,400	57,720	39,530	39,960
～51	1,340	1,560	52,630	60,840	40,480	42,120
～52	1,370	1,560	53,470	60,840	41,120	42,120
～53	1,400	1,560	54,710	60,840	42,070	42,120

※ 小児運賃は、大人運賃を折半した額（10円未満の端数は10円単位に切上げ）。

3ヶ月定期運賃は、1ヶ月定期運賃を3倍して5%引きした額（10円未満の端数は四捨五入をし10円単位とする）。

6ヶ月定期運賃は、1ヶ月定期運賃を6倍して10%引きした額（10円未満の端数は四捨五入をし10円単位とする）。

(2) 改定率（原価計算期間（令和6～8年度における増収率））

定期外 運賃	定期運賃			合計
	通勤	通学	計	
21.1%	25.6%	9.2%	13.2%	17.7%

II. 鉄道事業の収入・総括原価表

(単位：千円)

	令和4年度 [実績]	令和5年度 [推定]	令和6～8年度合計 (原価算定期間)[推定]	
			現行運賃	改定運賃
収入合計(a)	888,693	996,587	2,934,065	3,245,921
(うち旅客運輸収入)	506,669	610,143	1,763,703	2,075,559
費用合計(b)	993,987	1,026,908	3,157,746	3,157,746
配当所要額(適正利潤)(c)	1,555	97,421	292,263	292,263
収支率	(a)/(b) × 100	89.4	92.9	102.8
	(a)/(b+c) × 100	89.3	85.0	94.1

※ 令和5年度[推定]は現行運賃による数値を計上。

※ 端数処理のため、合計値と一致しない場合があります。

※ 事業者の経営計画等については、HP等事業者の公表資料をご覧ください。